

寄島中だより

「夢・目標 仲間 学び」 11月 フェア

令和元年 11月 1日 第7号

編集：原田 洋土

11月



日毎に秋の深まりが感じられるようになりました。中学校では、10月に生徒会執行部が1・2年生にバトンタッチされたり、また、どの部活動も3年生のいない活動になったりと、少しずつ3年生から後輩の1・2年生へと様々な生徒活動が引き継がれています。そして、3年生は、いよいよ進路説明会、進路懇談と、具体的な進路決定の時期に入ります。

さて、次の詩は、先月末の人権講演会で、講師の東森先生が最後にスクリーンに映された「相田みつを」さんの詩です。

「自分の番 いのちのバトン」

父と母で二人
父と母の両親で四人
そのまた両親で八人
こうしてかぞえてゆくと
十代前で千二十四人
二十代前では…？

なんと百万人を超すんです
過去無量の

いのちのバトンを受けついで
いまここに

自分の番を生きている
それが

あなたのいのちです
それがわたしの
いのちです

命の尊さやその奇跡的な巡り合わせについて考えさせられる心に残る詩です。

寄島中学校でも、先輩から後輩へとバトンが引き継がれてきています（今年度の卒業生は73期生）。今の在校生の皆さんには、大切なバトンをしっかりと次代の後輩へと送り届けてほしいですね。

合同避難訓練

(10.15)



津波警報発令を想定して「こども園」との合同避難。町内北方の公園への避難。

生徒会役員選挙

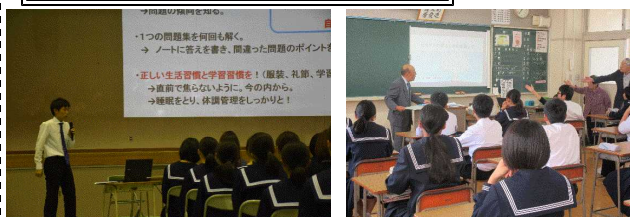
(10.16)



新執行部決定に向けて立会演説会と投票。

参観日・人権講演会

(10.25)



3年生進路説明会

2年生平和学習



1年生調理実習

人権講演会

